

第3次おかやま夢づくりプラン に係る県民満足度調査結果

**平成24年8月
岡山県**

1 調査の概要

1 調査の目的

第3次おかやま夢づくりプランに基づいて実施する施策によって、県民の満足度がどの程度向上するかを把握することを目的にアンケート調査を実施した。

2 調査対象等

- (1) 調査対象 岡山県内在住の20歳以上の男女2,500人
- (2) 調査方法 住民基本台帳から無作為抽出して調査票を郵送
- (3) 調査期間 平成24年5月31日(木)～6月25日(月)
- (4) 回答者数 1,462人(回答率 58.5%)

3 回答者の属性

(1) 性別及び年齢階層 単位：上段は人、下段の()内は%

	20代	30代	40代	50代	60代	70以上	無回答	計
男性	53 (3.6)	85 (5.8)	80 (5.5)	81 (5.5)	122 (8.3)	110 (7.5)	1 (0.1)	532 (36.4)
女性	68 (4.7)	125 (8.5)	135 (9.2)	132 (9.0)	186 (12.7)	174 (11.9)	1 (0.1)	821 (56.2)
無回答	4 (0.3)	10 (0.7)	10 (0.7)	11 (0.8)	25 (1.7)	45 (3.1)	4 (0.3)	109 (7.5)
計	125 (8.5)	220 (15.0)	225 (15.4)	224 (15.3)	333 (22.8)	329 (22.5)	6 (0.4)	1462 (100.0)

〈参考〉岡山県の年齢別人口構成 単位：()内は%

	20代	30代	40代	50代	60代	70以上	計
構成比	(12.7)	(16.1)	(14.9)	(14.8)	(18.2)	(23.3)	(100.0)

(注) 上記構成比は、平成23年10月1日現在の岡山県毎月流動人口調査から算出

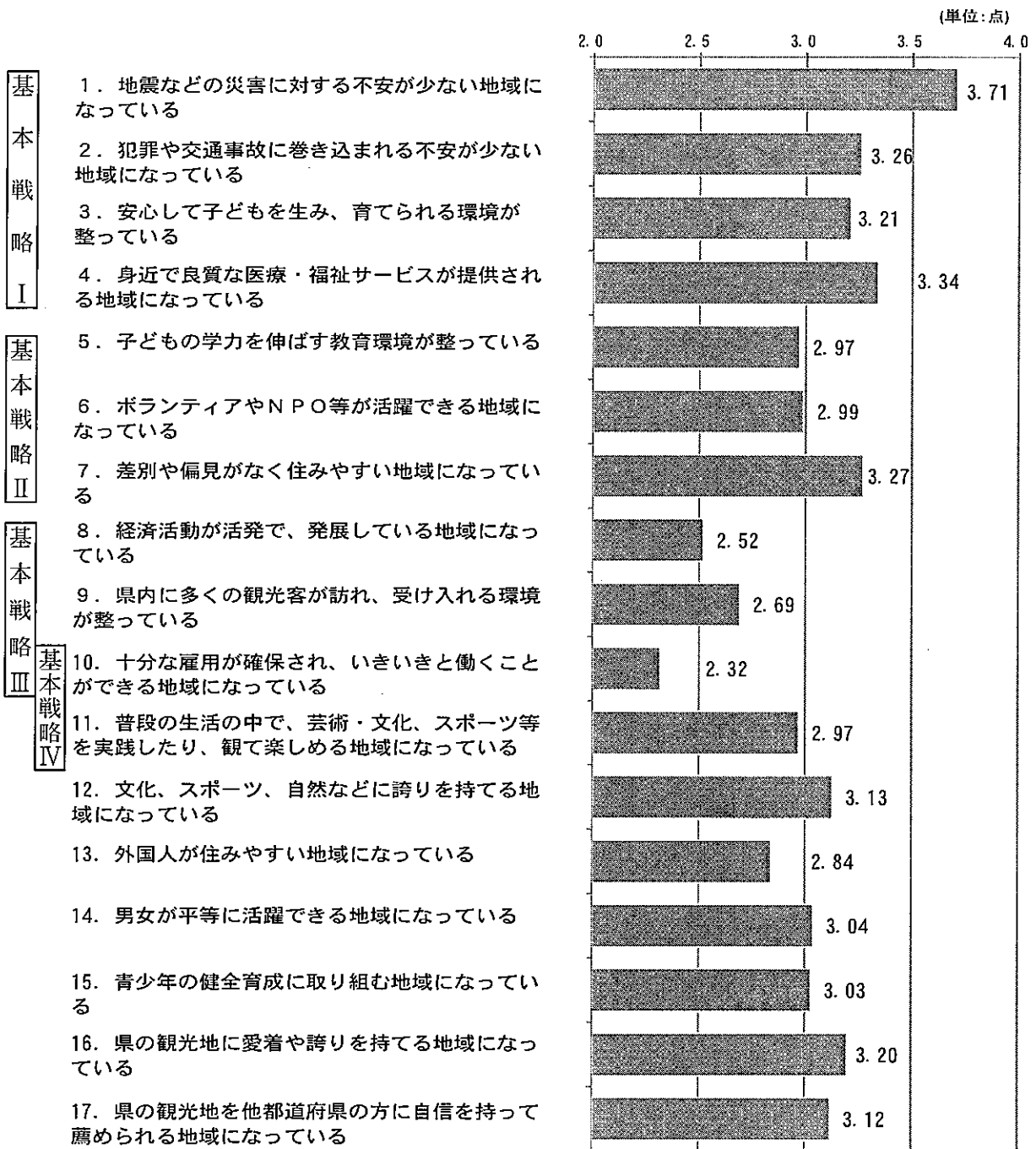
(2) 住所地 単位：上段は人、下段の()内は%

市町村	回答者数	市町村	回答者数	市町村	回答者数	市町村	回答者数
岡山市	495 (33.9)	新見市	30 (2.1)	早島町	7 (0.5)	久米南町	6 (0.4)
倉敷市	345 (23.6)	備前市	33 (2.3)	里庄町	12 (0.8)	美咲町	17 (1.2)
津山市	81 (5.5)	瀬戸内市	33 (2.3)	矢掛町	11 (0.8)	吉備中央町	10 (0.7)
玉野市	42 (2.9)	赤磐市	22 (1.5)	新庄村	3 (0.2)	無回答	22 (1.5)
笠岡市	39 (2.7)	真庭市	41 (2.8)	鏡野町	11 (0.8)	合計	1462 (100.0)
井原市	36 (2.5)	美作市	28 (1.9)	勝央町	8 (0.5)	備前地域	648 (44.3)
総社市	54 (3.7)	浅口市	30 (2.1)	奈義町	4 (0.3)	備中地域	590 (40.4)
高梁市	26 (1.8)	和気町	13 (0.9)	西粟倉村	3 (0.2)	美作地域	202 (13.8)

(注) 比率は全て小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならないことがある。

II 集計結果及び分析

1 満足度の平均点



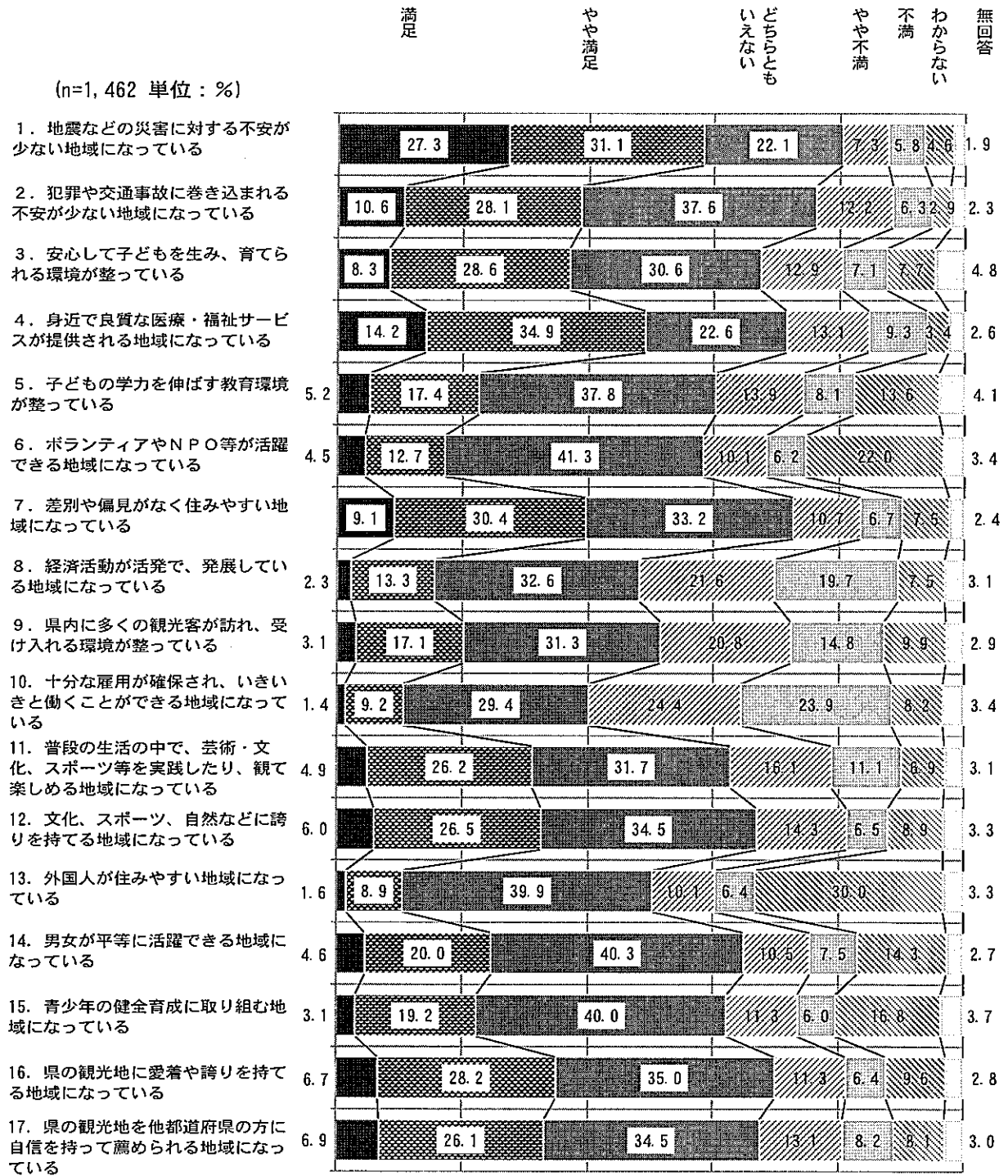
17ある調査項目のうち、1～11の11項目は第3次おかやま夢づくりプランの県民満足度調査項目であり、12～17の6項目はそれらと同等の満足度を表すものとして追加して調査した項目である。

(注1) 上記の基本戦略I～IVは、第3次おかやま夢づくりプランにおける「基本戦略I 安全・安心な地域づくり」、「基本戦略II 将来を担う人づくり」、「基本戦略III 発展につながる産業づくり」、「基本戦略IV 豊かで潤いのある暮らしづくり」のことである。

(注2) 各項目の選択肢は「5：満足している」「4：やや満足している」「3：どちらともいえない」「2：やや不満である」「1：不満である」「0：わからない」であり、「0：わからない」を除き、それぞれ点数化して平均点を算出している。

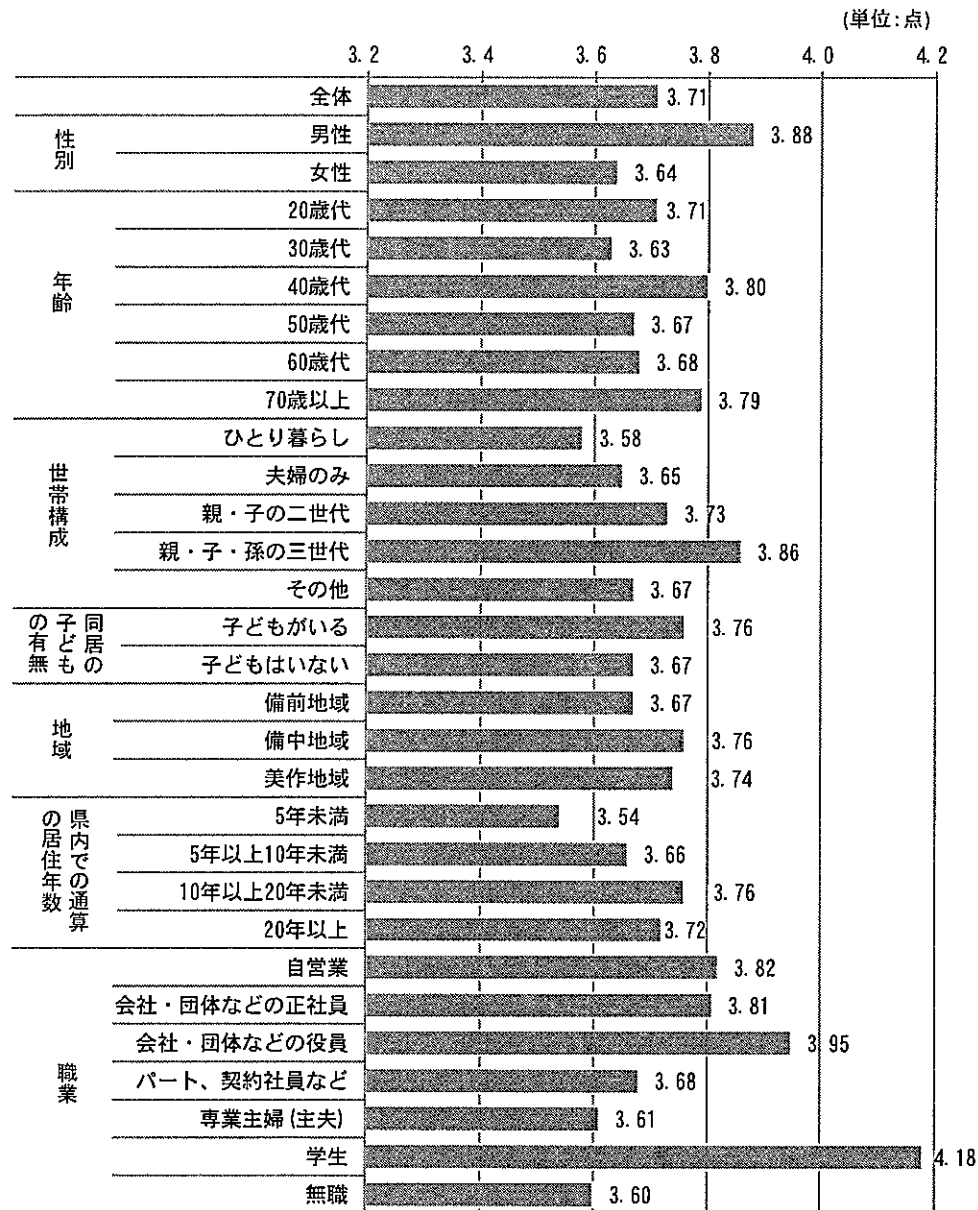
(参考) 満足度の得点の構成比

(n=1,462 単位：%)



2 調査項目別属性別集計結果及び分析

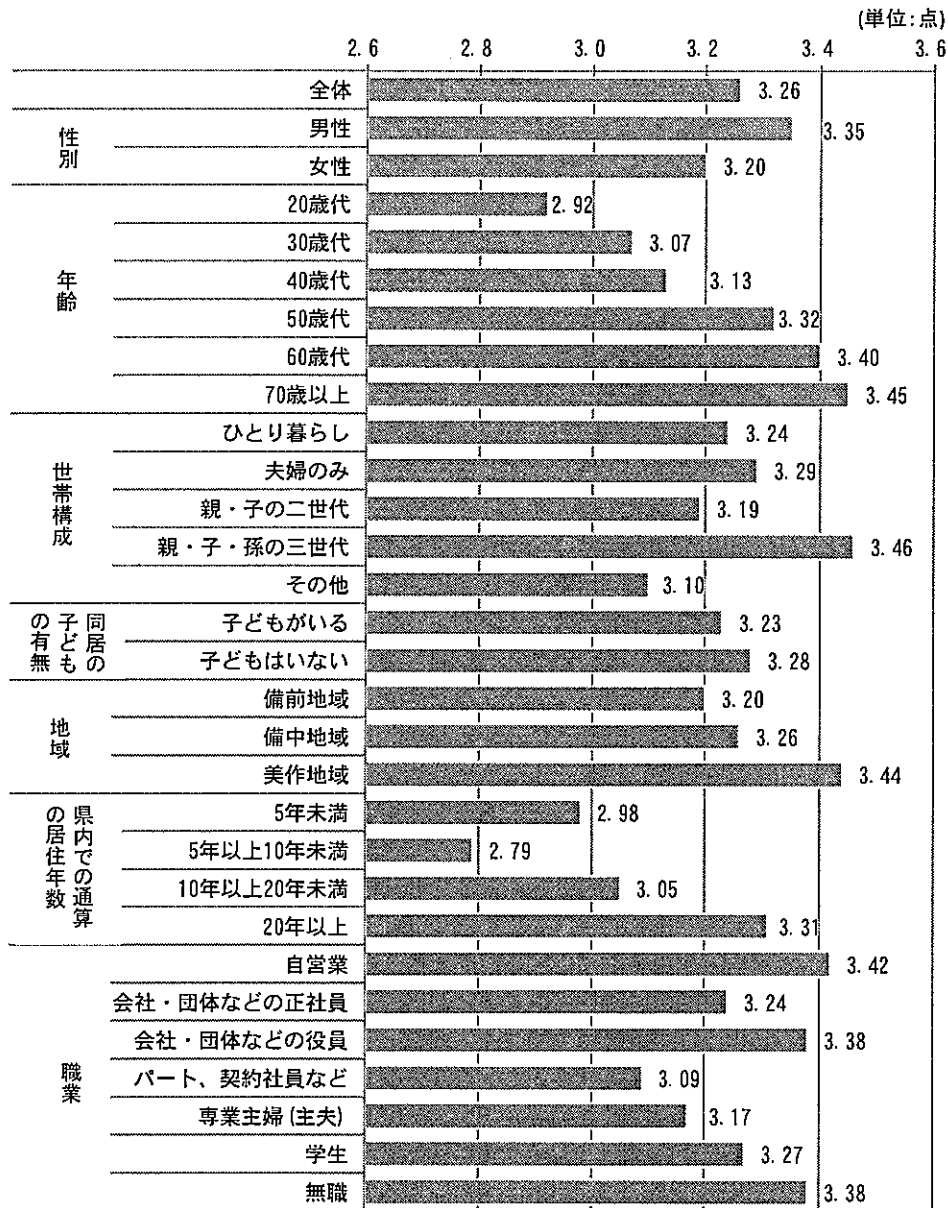
(1) 地震などの災害に対する不安が少ない地域になっている



全体の平均点は3.71点であり、17ある調査項目の中で最も高い。属性別にみると、いずれの属性の平均点も3.00点を上回っており、地震などの災害に対する不安の少なさに関して全般的に満足度が高いことを示している。特に女性(3.64点)より男性(3.88点)で満足度が高い。一方、世帯構成別にみたとき、親・子・孫の三世帯世帯(3.86点)では満足度が高いのに対し、ひとり暮らし世帯(3.58点)では満足度が低く、ひとり暮らし世帯では地震などの災害が発生したときの対処に不安を感じる人が相対的に多いことを示している。

なお、職業が学生の回答者は11人と少ないため、学生の回答傾向は記述しないこととする(以下同じ)。

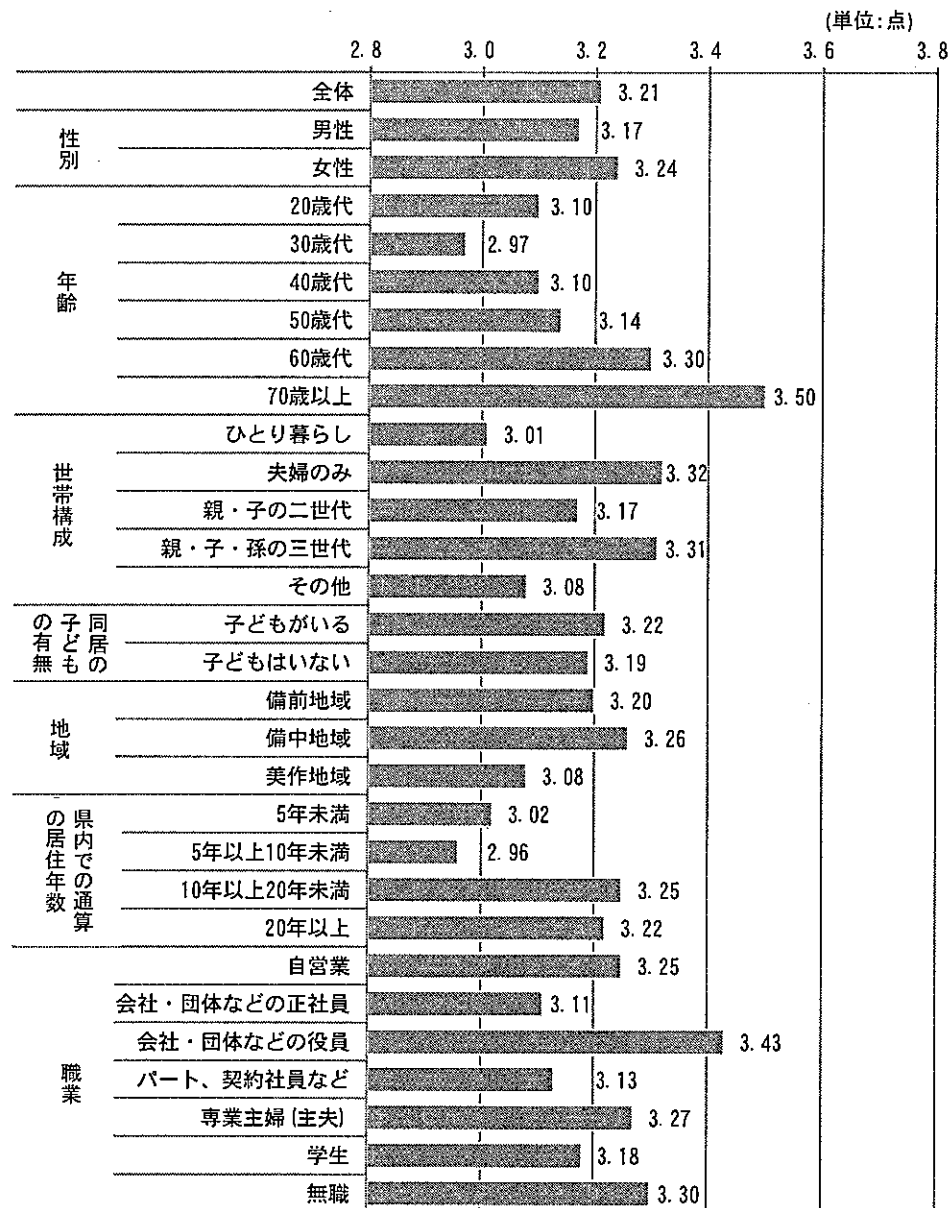
(2) 犯罪や交通事故に巻き込まれる不安が少ない地域になっている



全体の平均点は 3.26 点であり、調査項目の中で4番目に高い。属性別にみると、70歳以上(3.45点)は高いものの20歳代(2.92点)は低く、年齢が若いほど満足度が低い傾向がみられる。また、県内での通算の居住年数20年以上(3.31点)の者の満足度が高いのに対し、20年未満では低い傾向がみられる。また、備前地域(3.20点)や備中地域(3.26点)と比較して、美作地域(3.44点)の満足度が高い。

本調査項目において、属性による回答状況の違いが最も大きく表れている年齢について、さらに分析すると、50歳代～70歳以上(平均3.40点)と比較して、20歳代～40歳代(平均3.06点)の満足度は低い。また、20歳代～40歳代の中で属性による回答状況の差が最も大きく表れているのは性別であり、男性(3.23点)と比較して女性(2.96点)の満足度が低い。

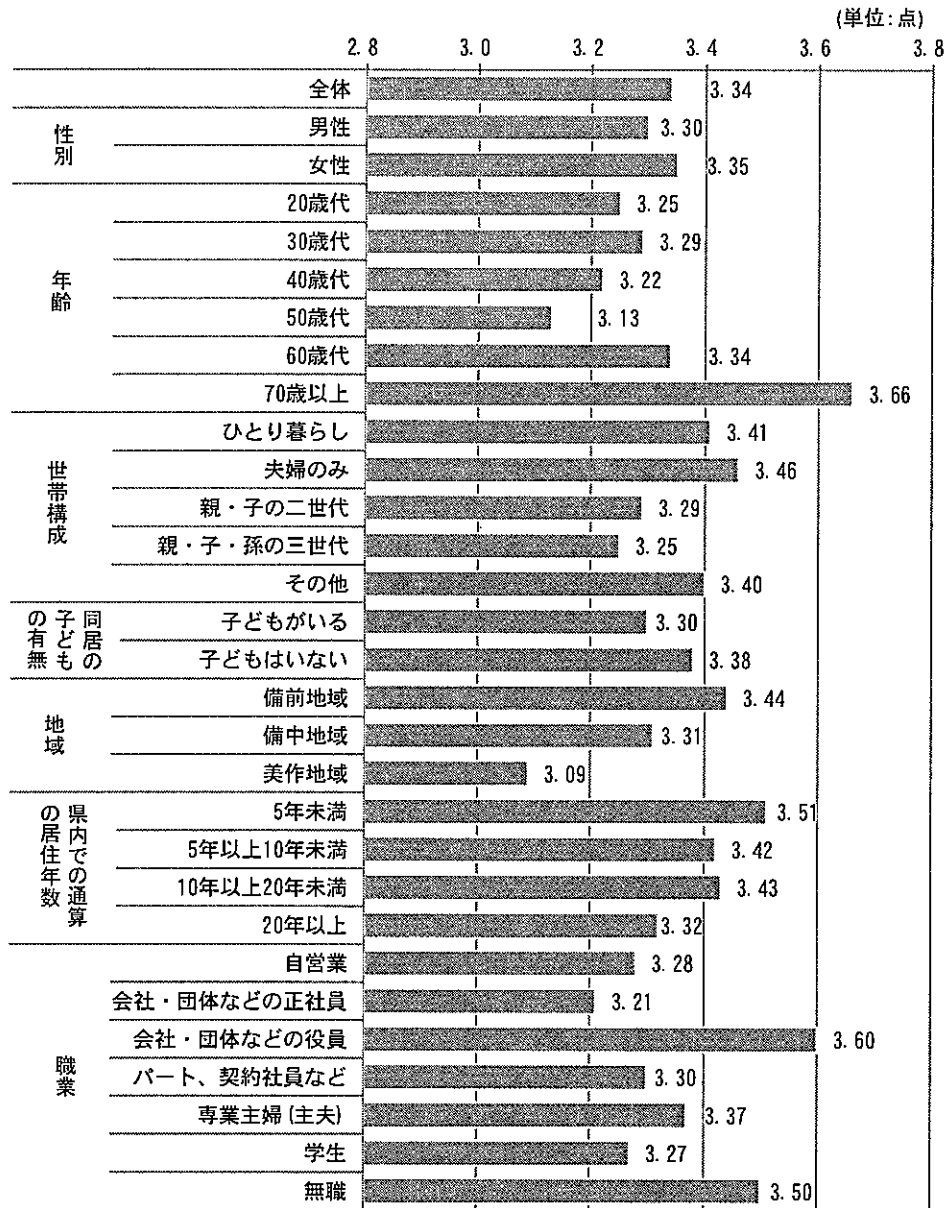
(3) 安心して子どもを生み、育てられる環境が整っている



全体の平均点は 3.21 点であり、調査項目の中で 5 番目に高い。属性別にみると、70 歳以上 (3.50 点) は高いものの 30 歳代 (2.97 点) は低く、年齢が若いほど満足度が低い傾向がみられる。また、ひとり暮らし世帯 (3.01 点) の満足度が低い。同居の子どものいる世帯 (3.22 点) は全体平均に近いものの、子どもの成長段階が小学校入学前 (3.07 点)、小学生 (3.08 点) の世帯の満足度は中学生以上 (3.29 点) の世帯に比べ相対的に低い。

本調査項目において、属性による回答状況の違いが最も大きく表れている年齢について、さらに分析すると、70 歳以上 (3.50 点)、60 歳代 (3.30 点) と比較して、20 歳代～50 歳代 (平均 3.07 点) の満足度は低く、現役子育て世代の満足度が低いといえる。また、20 歳代～50 歳代の中で属性による回答状況の差が最も大きく表れているのは世帯構成であり、夫婦のみ、親・子の二世帯、親・子・孫の三世帯 (平均 3.12 点) と比較して、ひとり暮らし (2.69 点) の満足度が低い。

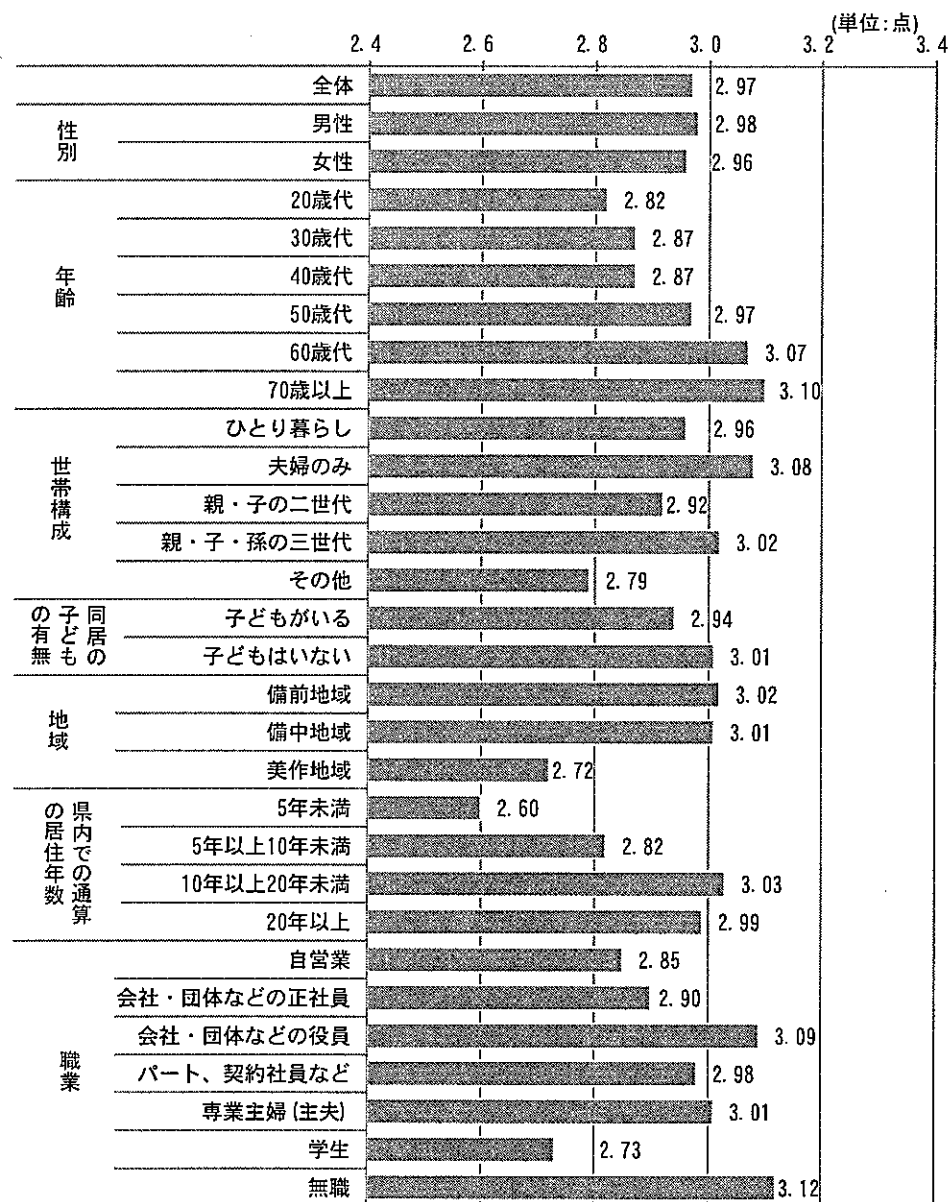
(4) 身近で良質な医療・福祉サービスが提供される地域になっている



全体の平均点は3.34点であり、調査項目の中で2番目に高い。属性別にみると、いずれの属性の平均点も3.00点を上回っており、医療・福祉サービスに関して全般的に満足度が高いことを示している。特に70歳以上(3.66点)の満足度が高い。一方、同居の子どもがいる世帯(3.30点)の満足度がやや低く、特に子供の成長段階が小学生(3.08点)の世帯の満足度が低い。また、備前地域(3.44点)や備中地域(3.31点)と比較して、美作地域(3.09点)の満足度が低い。

本調査項目において、属性による回答状況の違いが最も大きく表れている年齢について、さらに分析すると、20歳代～60歳代(平均3.25点)と比較して、70歳以上(3.66点)の満足度が高い。また、20歳代～60歳代の中で属性による回答状況の差が最も大きく表れているのは地域であり、備前地域・備中地域(平均3.30点)と比較して、美作地域(2.94点)の満足度が低い。

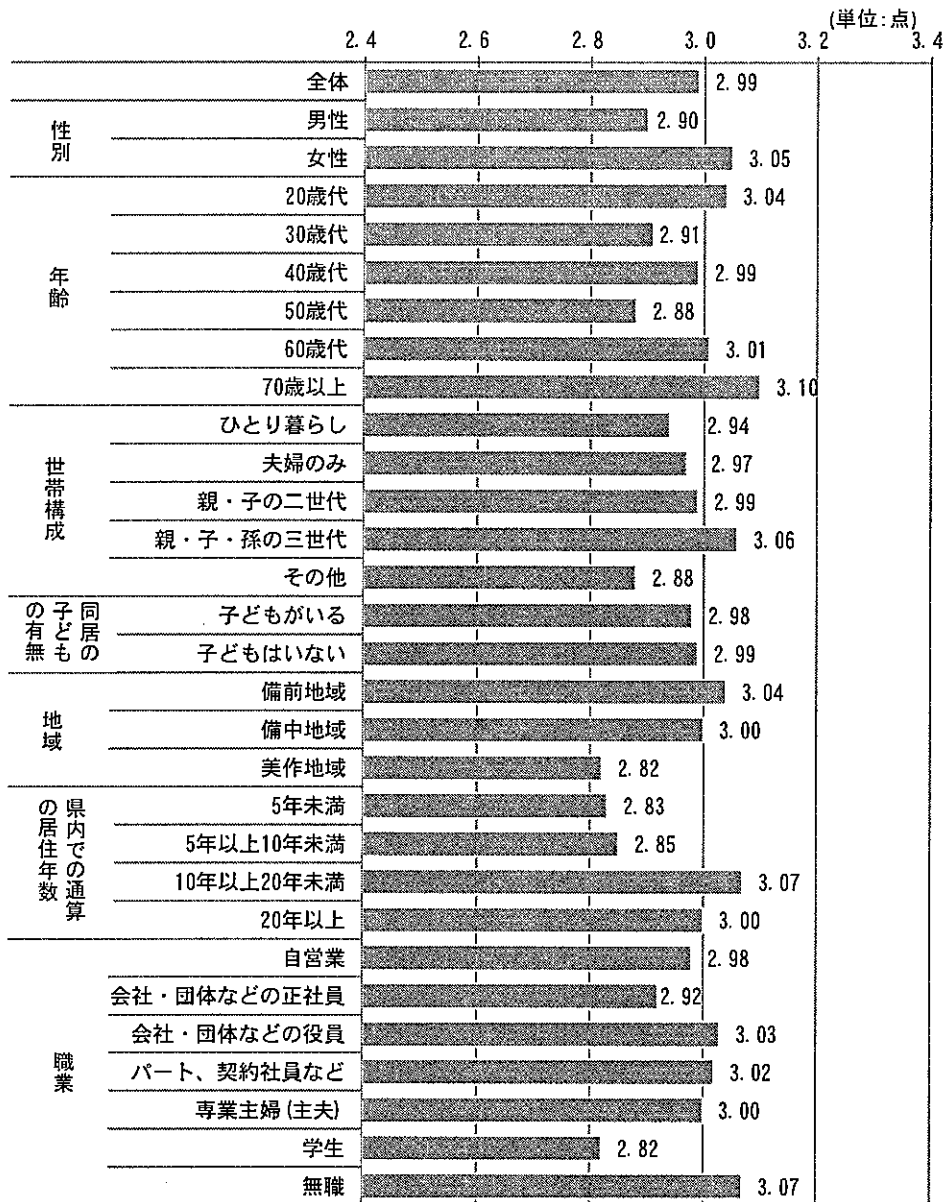
(5) 子どもの学力を伸ばす教育環境が整っている



全体の平均点は 2.97 点であり、調査項目の中で 5 番目に低い。属性別にみると、70 歳以上 (3.10 点) では高いものの 20 歳代 (2.82 点) は低く、年齢が若いほど満足度が低い傾向がある。また、同居の子どものいない世帯 (3.01 点) と比較して子どもがいる世帯 (2.94 点) の方が満足度は低く、特に子どもの成長段階が高校生・大学受験生 (2.82 点) の世帯の満足度が低い。

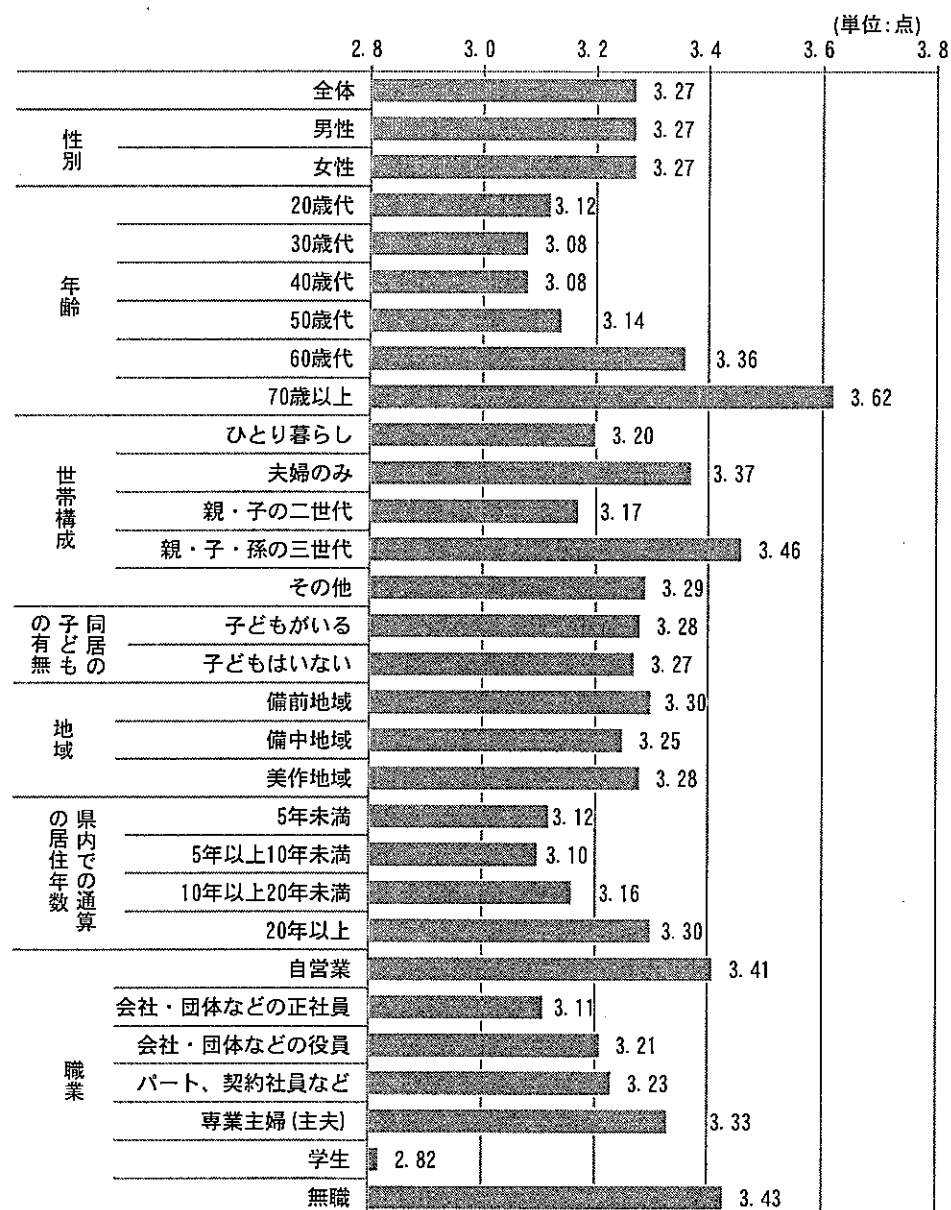
本調査項目において、属性による回答状況の違いが最も大きく表れているのは地域であり、備前地域 (3.02 点) や備中地域 (3.01 点) と比較して、美作地域 (2.72 点) の満足度が低い。

(6) ボランティアやNPO等が活躍できる地域になっている



全体の平均点は2.99点であり、調査項目の中で7番目に低い。属性別にみると、男性(2.90点)より女性(3.05点)の満足度が高い傾向がみられる。また、県内での通算の居住年数10年未満の者の満足度が低い。

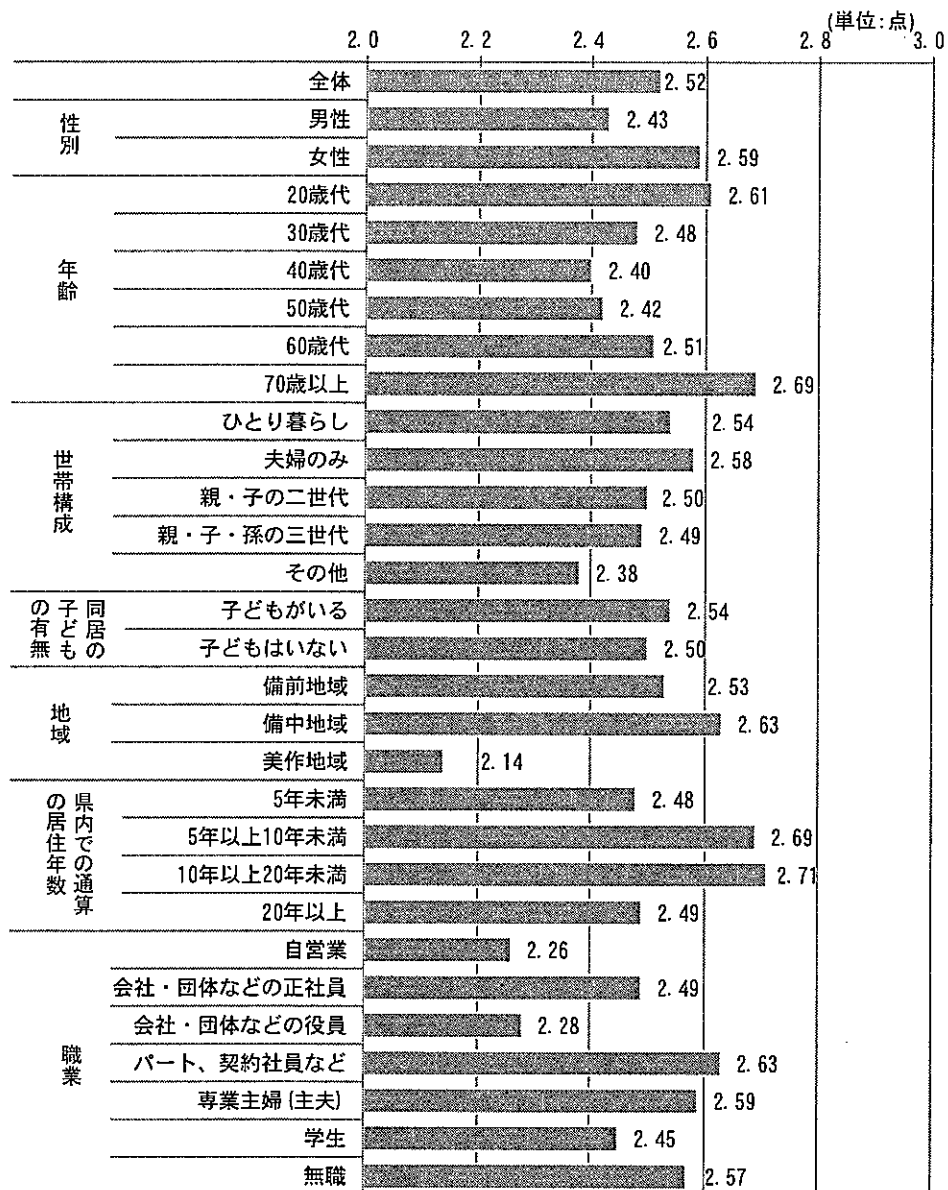
(7) 差別や偏見がなく住みやすい地域になっている



全体の平均点は3.27点であり、調査項目の中で3番目に高い。属性別にみると、回答者数の少ない学生を除き、いずれの属性の平均点も3.00点を上回っており、差別や偏見に関して全般的に満足度が高いことを示している。その中で、ひとり暮らし(3.20点)、親・子の二世帯(3.17点)などの世帯や、会社・団体などの正社員(正職員)(3.11点)の満足度は相対的に低い。

本調査項目において、属性による回答状況の違いが最も大きく表れているのは年齢であり、60歳代(3.36点)、70歳以上(3.62点)の満足度が、20歳代~50歳代(平均3.11点)と比較して高い傾向がみられる。

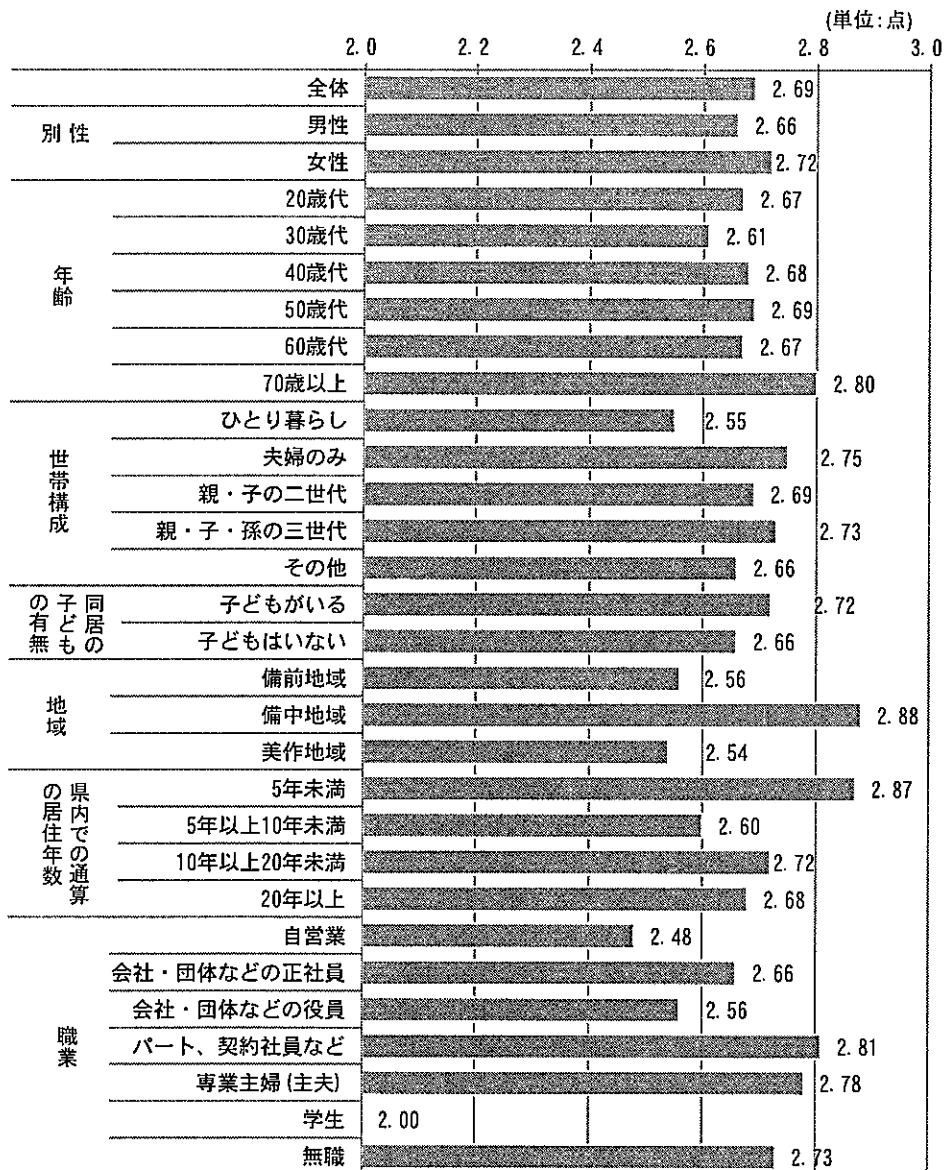
(8) 経済活動が活発で、発展している地域になっている



全体の平均点は2.52点であり、調査項目の中で2番目に低い。属性別にみると、いずれの属性の平均点も3.00点を下回っており、経済活動の活発さに関して全般的に満足度が低いことを示している。

本調査項目において、属性による回答状況の違いが最も大きく表れているのは地域であり、多くの工場や事業所が立地している備前地域(2.53点)や備中地域(2.63点)と比較して、美作地域(2.14点)の満足度は低い。美作地域の中で属性による回答状況の差が最も大きく表れているのは性別であり、女性(2.37点)と比較して、男性(1.93点)の満足度が低い。

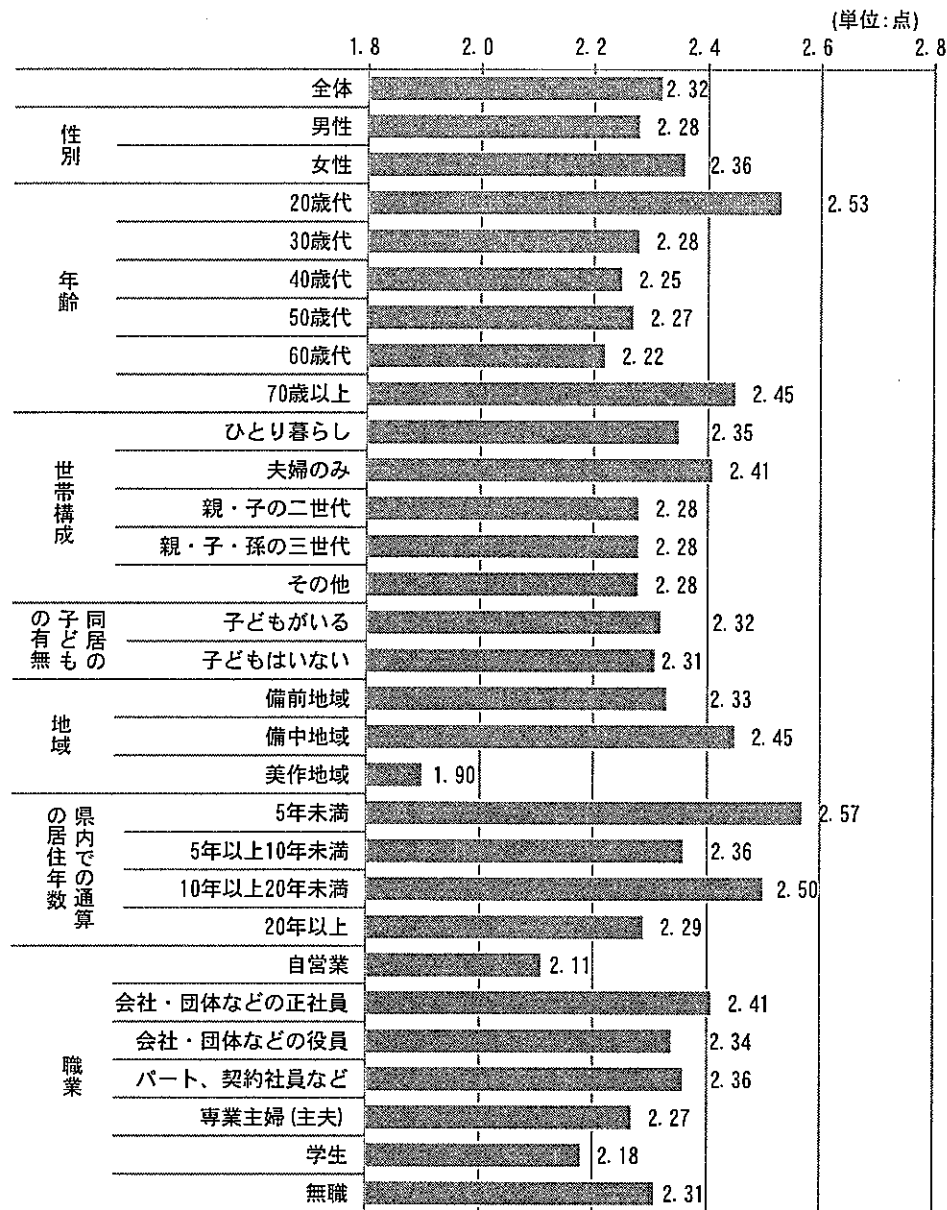
(9) 県内に多くの観光客が訪れ、受け入れる環境が整っている



全体の平均点は2.69点であり、調査項目の中で3番目に低い。属性別にみると、いずれの属性の平均点も3.00点を下回っており、観光客の受入れ状況に関して全般的に満足度が低いことを示している。

本調査項目において、属性による回答状況の違いが最も大きく表れているのは地域であり、美観地区など有力な観光地を抱える備中地域(2.88点)と比較して、備前地域・美作地域(平均2.56点)の満足度は低い。

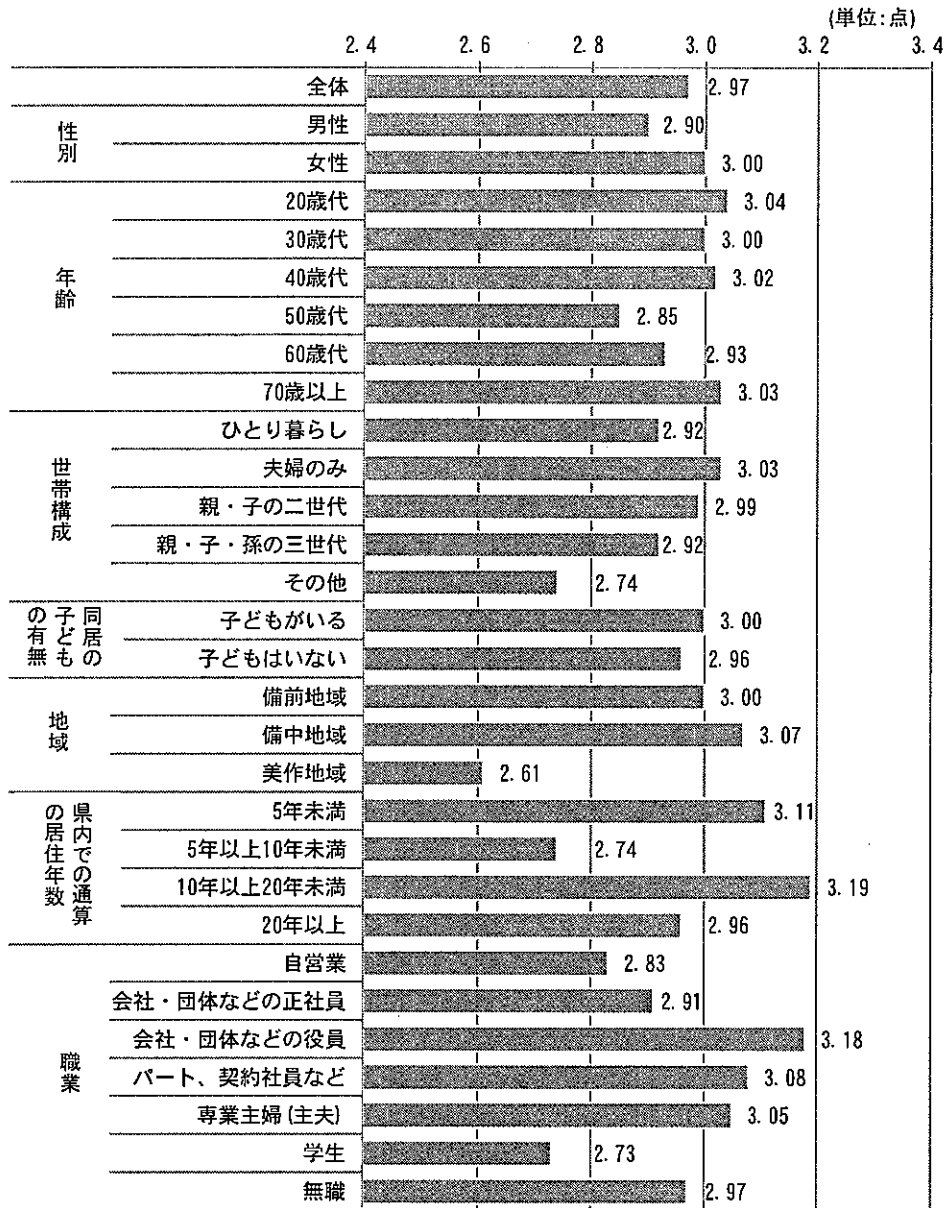
(10) 十分な雇用が確保され、いきいきと働くことができる地域になっている



全体の平均点は2.32点であり、17の調査項目の中で最も低い。属性別にみると、いずれの属性の平均点も3.00点を下回っており、雇用に関して全般的に満足度が低いことを示している。属性別にみると、女性(2.36点)より男性(2.28点)の満足度が低く、雇用の中心を担う30歳代(2.28点)～60歳代(2.22点)の満足度が低い。

本調査項目において、属性による回答状況の違いが最も大きく表れているのは地域であり、備前地域(2.33点)や備中地域(2.45点)と比較して、美作地域(1.90点)の満足度が低い。

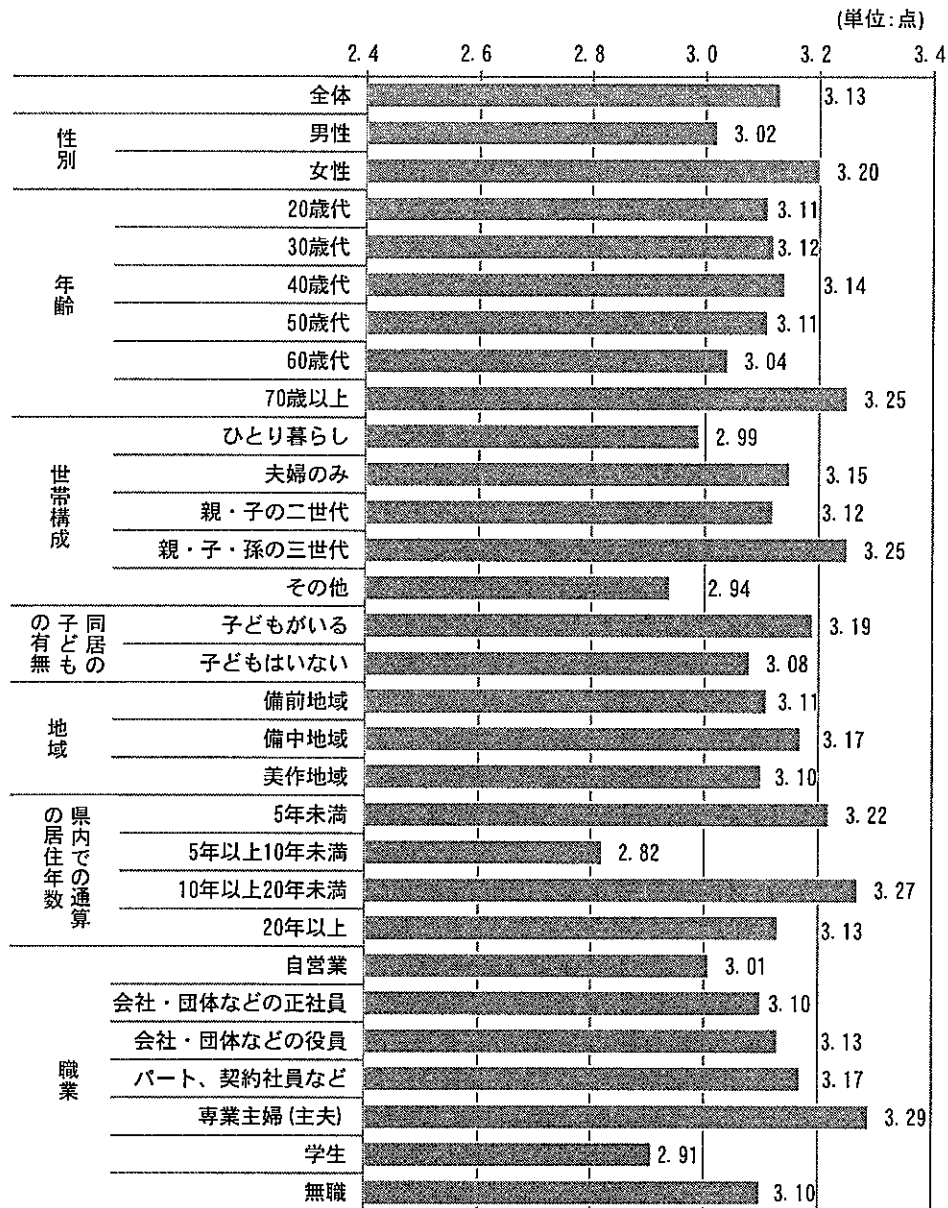
(11) 普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている



全体の平均点は 2.97 点であり、調査項目の中で 5 番目に低い。

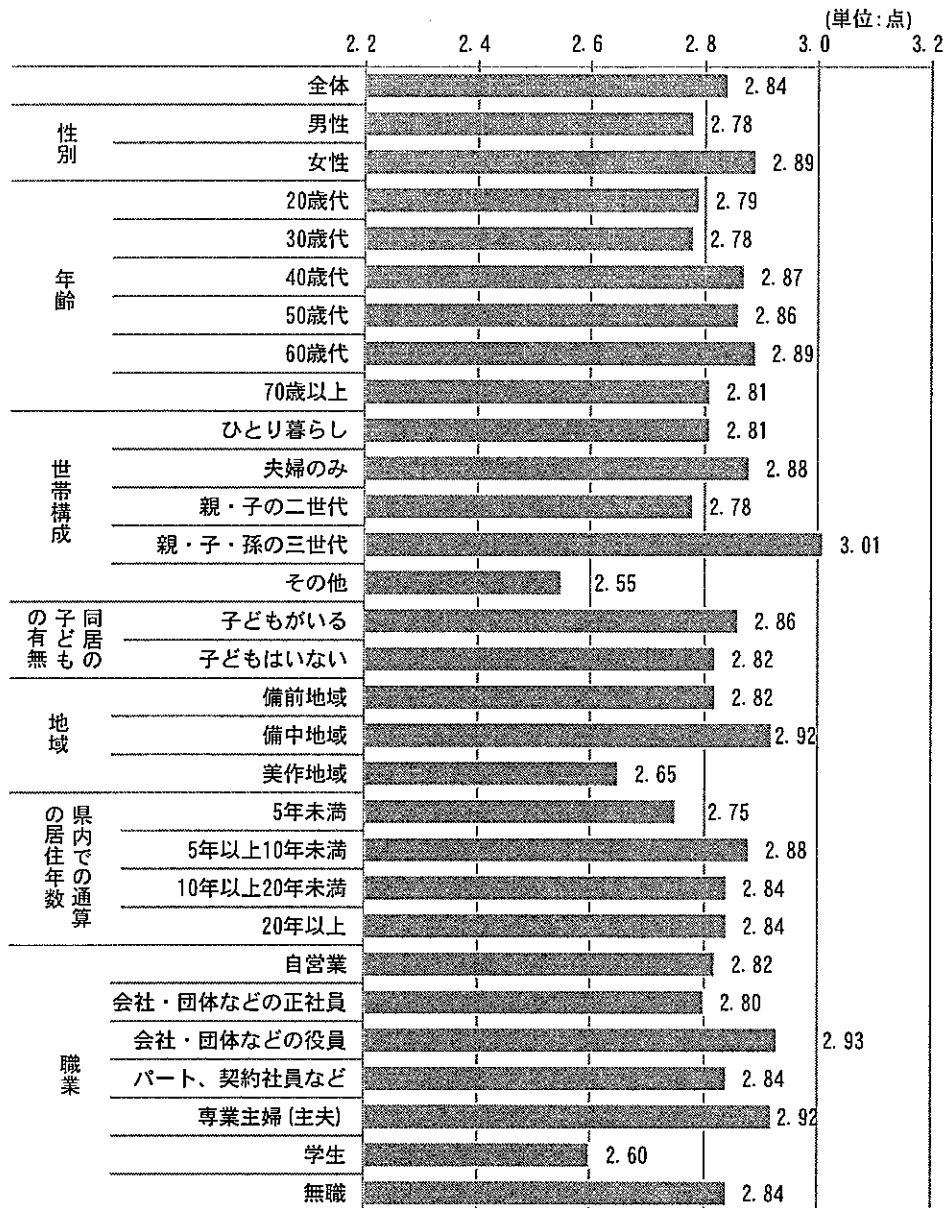
本調査項目において、属性による回答状況の違いが最も大きく表れているのは地域であり、備前地域 (3.00 点) や備中地域 (3.07 点) と比較して、美作地域 (2.61 点) の満足度が低い。

(12) 文化、スポーツ、自然などに誇りを持てる地域になっている



全体の平均点は3.13点であり、調査項目の中で7番目に高い。属性別にみると、男性(3.02点)より女性(3.20点)の満足度が高い傾向がみられる。他の属性による違いは小さい。

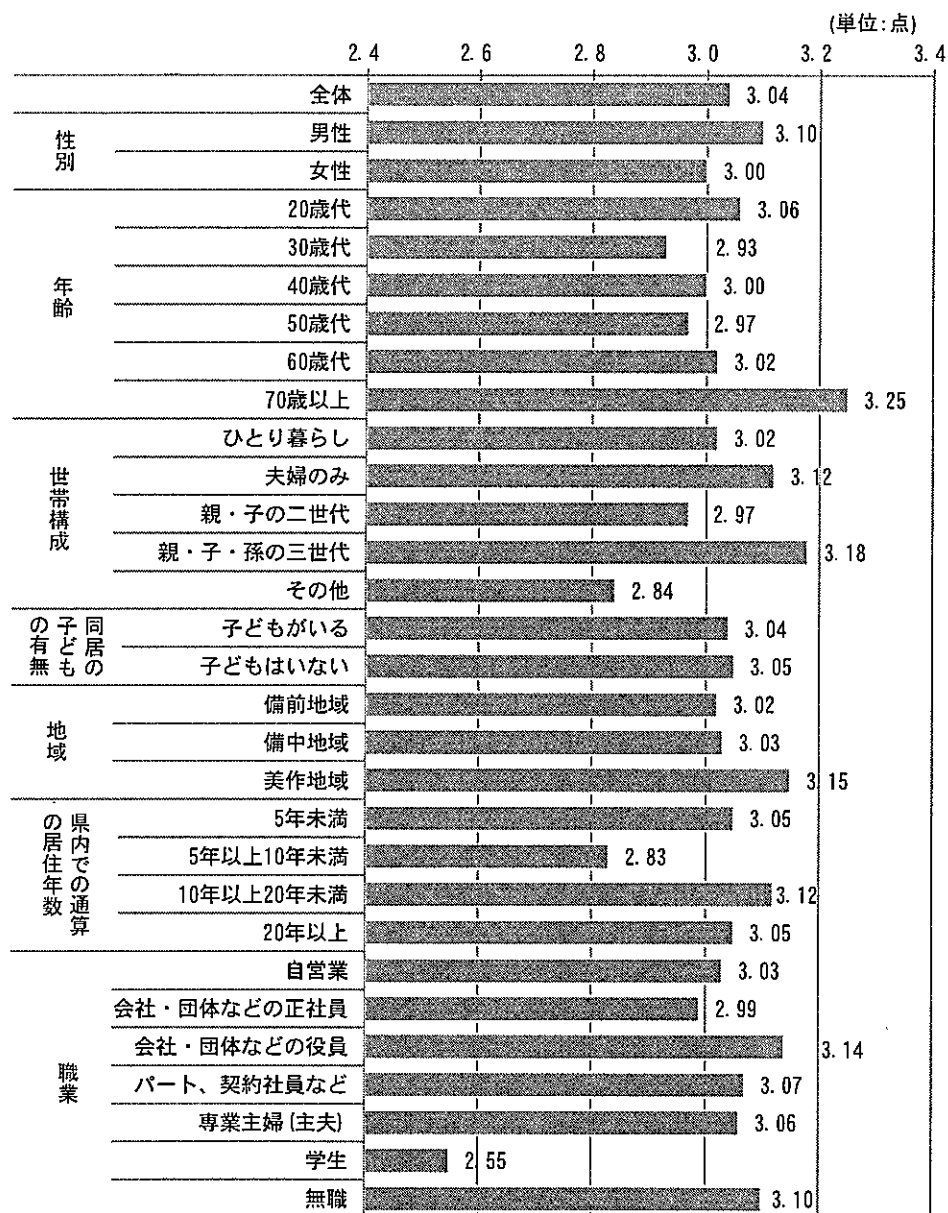
(13) 外国人が住みやすい地域になっている



全体の平均点は2.84点であり、調査項目の中で4番目に低い。属性別にみると、親・子・孫の三世帯(3.01点)の世帯で満足度がやや高い。

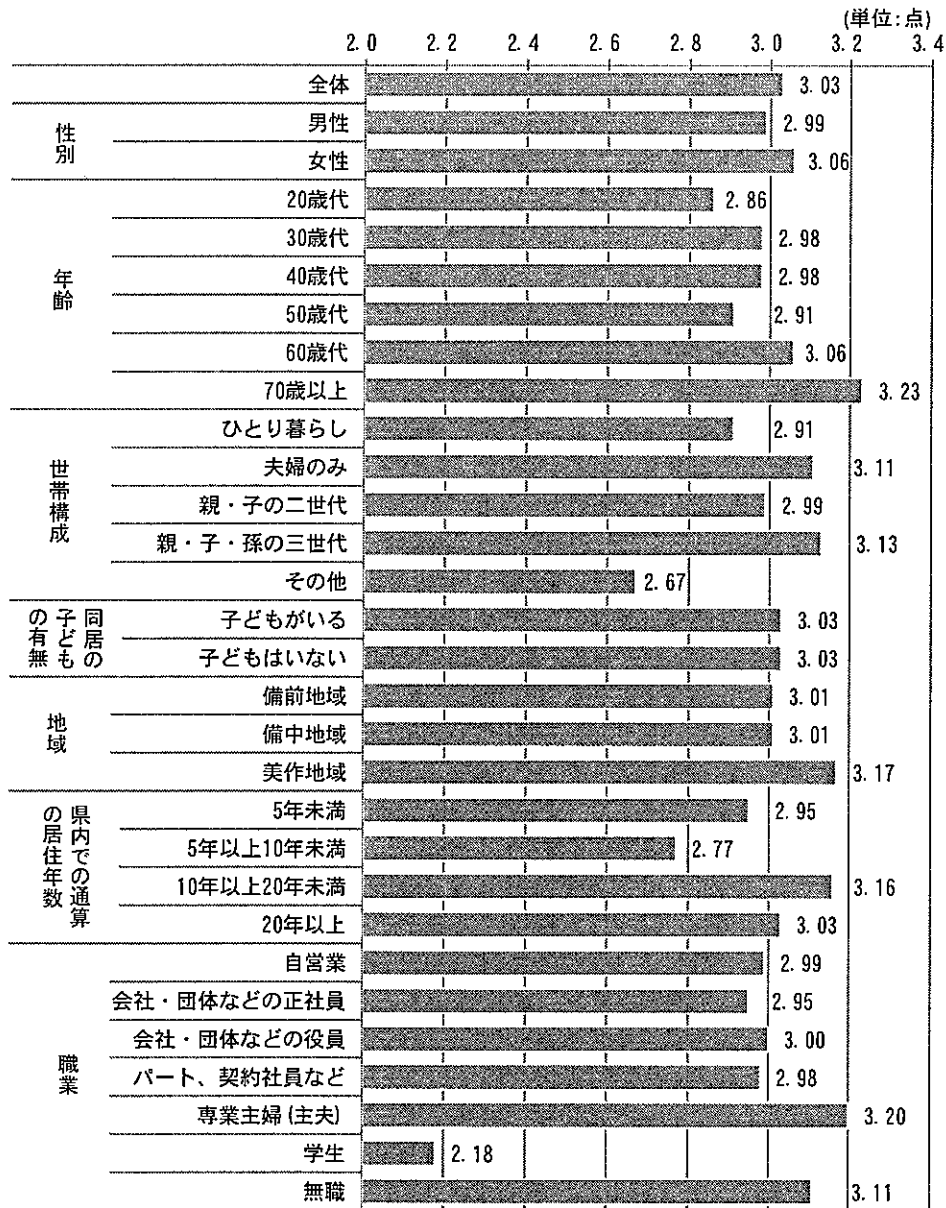
本調査項目において、属性による回答状況の違いが最も大きく表れているのは地域であり、備前地域(2.82点)や備中地域(2.92点)と比較して、美作地域(2.65点)の満足度が低い。

(14) 男女が平等に活躍できる地域になっている



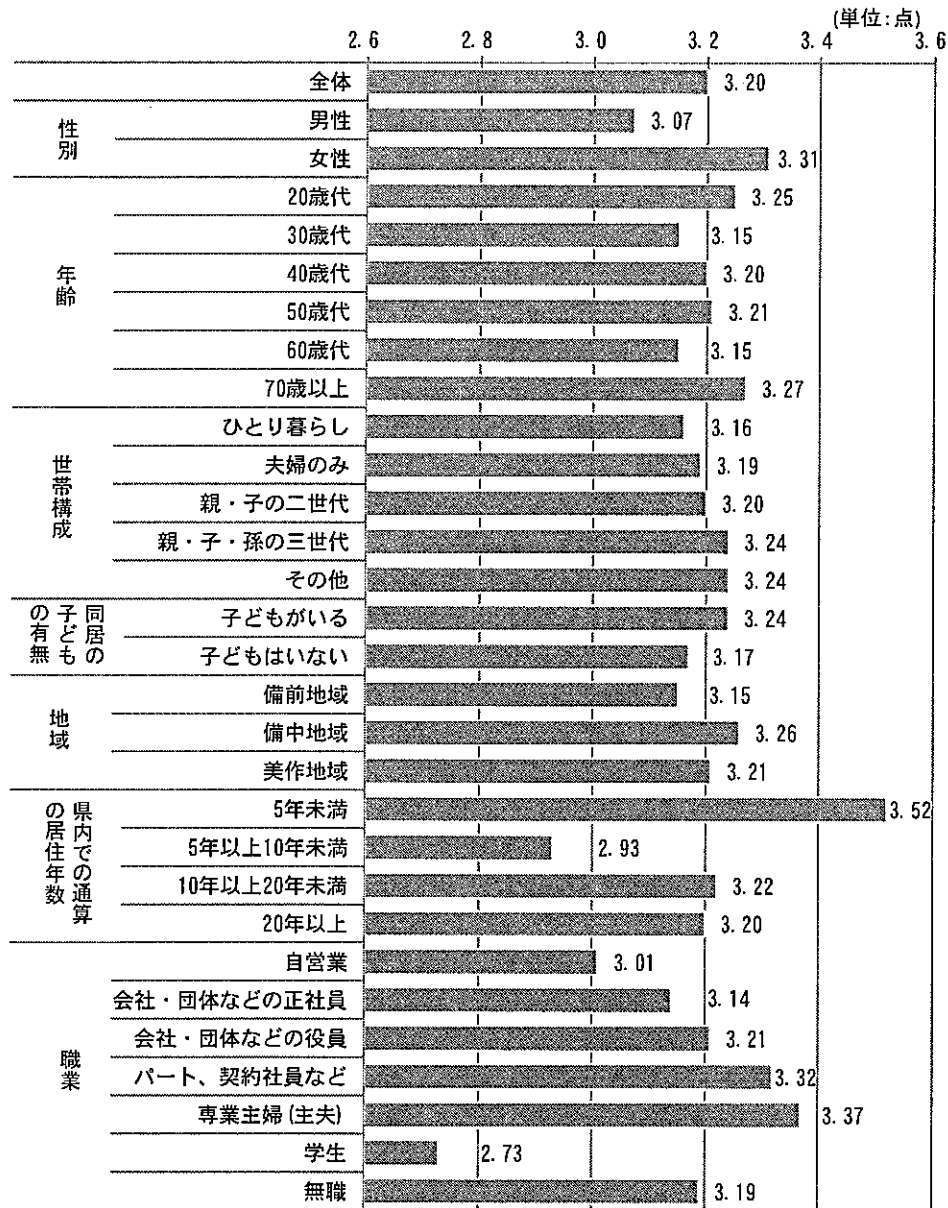
全体の平均点は3.04点であり、調査項目の中で9番目に高い。属性別にみると、他の年齢層と比較して70歳以上(3.25点)の満足度が高い。また、備前地域(3.02点)や備中地域(3.03点)と比較して、美作地域(3.15点)の満足度が高い。

(15) 青少年の健全育成に取り組む地域になっている



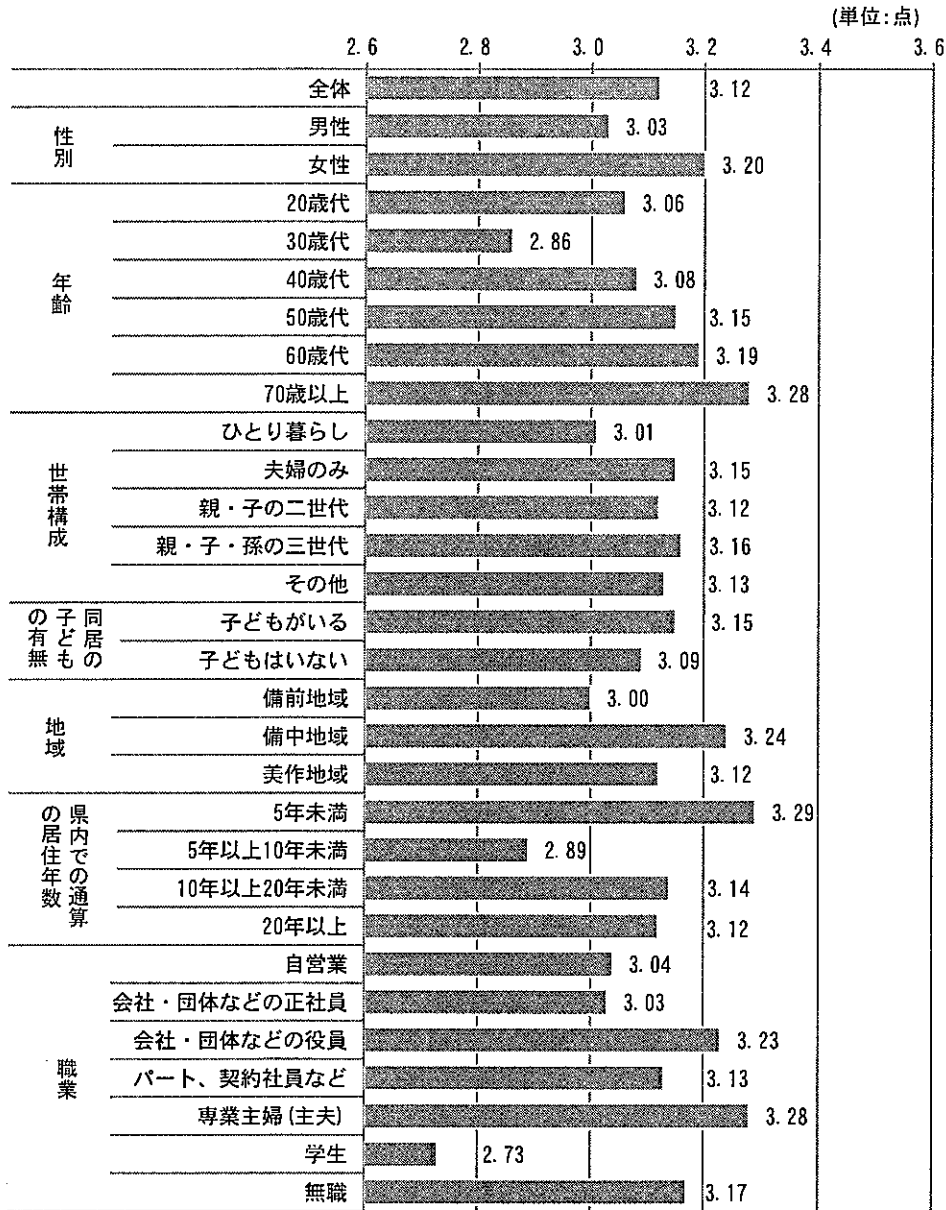
全体の平均点は3.03点であり、調査項目の中で10番目に高い。属性別にみると、70歳以上(3.23点)の満足度が他の年齢層と比較して高い。ひとり暮らし世帯(2.91点)の満足度はやや低く、専業主婦(主夫)(3.20点)の満足度はやや高い。また、備前地域(3.01点)や備中地域(3.01点)と比較して、美作地域(3.17点)の満足度が高い。

(16) 県の観光地に愛着や誇りを持てる地域になっている



全体の平均点は3.20点であり、調査項目の中で6番目に高い。属性別にみると、男性(3.07点)と比較して女性(3.31点)の満足度が高い。専業主婦(主夫)(3.37点)の満足度がやや高く、自営業(3.01点)の満足度がやや低い。

(17) 県の観光地を他都道府県の方に自信を持って薦められる地域になっている



全体の平均点は3.12点であり、調査項目の中で8番目に高い。属性別にみると、男性(3.03点)と比較して女性(3.20点)の満足度が高い。また、20歳代(3.06点)から70歳代(3.28点)へと年齢が高いほど満足度が高い傾向がある。

本調査項目において、属性による回答状況の違いが最も大きく表れているのは地域であり、備前地域(3.00点)や美作地域(3.12点)と比較して、美観地区など有力な観光地を抱える備中地域(3.24点)の満足度が高い。備中地域の中で属性による回答状況の差が最も大きく表れているのは年齢であり、20歳代~50歳代(平均3.13点)と比較して、60歳代~70歳以上(3.42点)の満足度が低い。